

よつばの YUME

あなたとJAをつなぐ情報誌

2

2026
vol.296



清流の里に未来を拓く
あしたな
JA 加美よつば農業協同組合



特集

「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール 受賞作品のご紹介

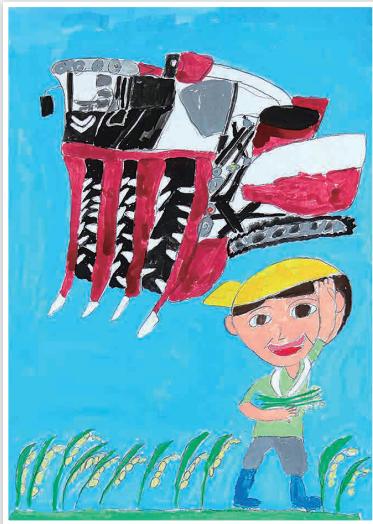
CONTENTS

特集「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 受賞作品のご紹介	2~3
わだいゆめ	4~5
青春ストーリー／女性部の活動	6
YUMEの種	7
今月の営農情報	8~9
J Aからのお知らせ	10~13
みんなの声／JA行事予定／理事会・監理事会報告	14
まちがいさがし／今月のプレゼント	15
おらいのめんこ孫／編集後記	16

「ごはん・お米とわたし」

作文・図画コンクール 受賞作品のご紹介

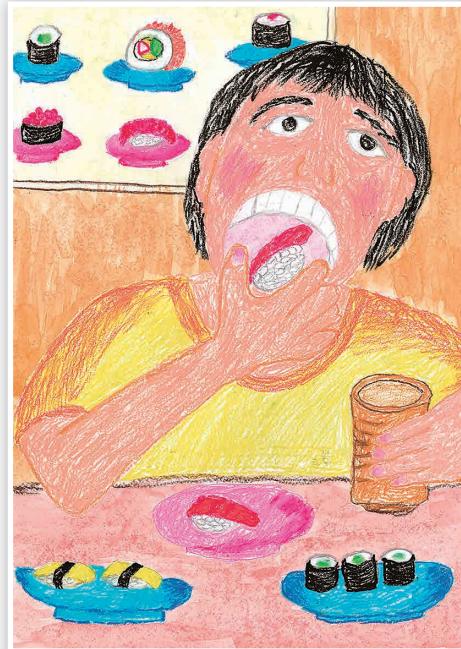
JA賞《図画部門》



組合長賞

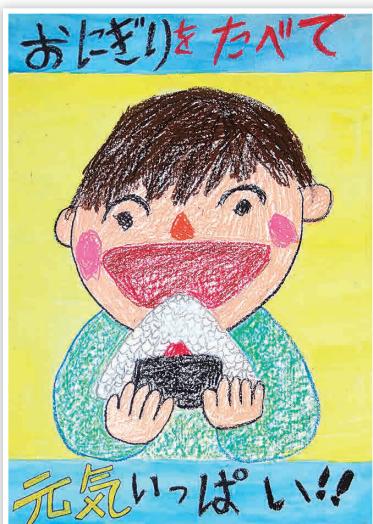
色麻学園3年 浅野 莉緒さん

宮城県審査会入賞



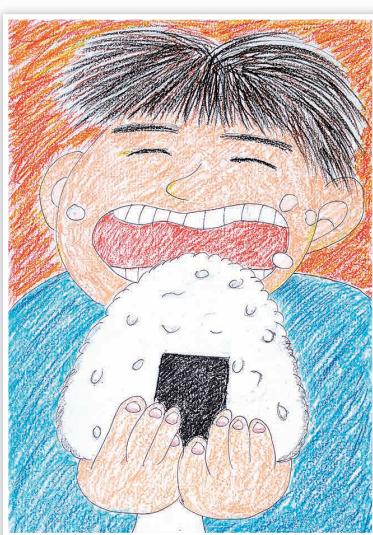
《図画部門》

色麻学園4年 武藤かりんさん



専務賞

東小野田小学校2年 佐々木鳳丞さん



常務賞(鈴木常務)

色麻学園3年 笠原瑠衣斗さん

《作文部門》

ひな内海姫菜乃さん

わたしは、すききりが多いです。とくに野菜がにが手です。たとえば、なすや、トマトがきりいです。ナスは、見た目で食べません。トマトは、すっぽいからです。はんたにわたしが好きな食べ物は、ママが作るガパオライスです。その中には、ピーマンやたまねぎやにんじんが入っていますが、こまかくしてあるのでおいしく食べれます。

好ききりいが多いわたしですが、学校のきゅうう食では、きりいな食べ物にもちよせんしています。なぜかみんなで食べるときりいな食べ物も食べたりします。みんなで食べるきゅう食は、とてもおいしいです。

学校でもおうちでもごはんを作ってくれる人や、野菜やお米をいっしょにけんめい作ってくれている人たちがいることがあります。それをわかっていて、どうし

てものこしてしまつことがあります。きっとみんなもそんなときがあると思う。でもせかくには、食べたくてね。わたしは、これからいままでいじょうに、野菜やお米を作ってくれている人たち、毎日きゅう食を作ってくれている人たち、じはんを作ってくれているママにかんしゃして、食べようと思いました。

「いただきます。」「じゅうそさまでした。」には、たくさんの人たちへのかんしゃがつまつていて、とてもいたいせつなことばだということも知りました。わたしは、これからもかなります。「いただきます。」「じゅうそまあでした。」は、わすれずに、言おうと思います。



牡羊座 おひつじ
(3.21~4.19)

《全体運》 気を引き締めて。途中で中断することになってしまっても慌てないよう。落ち着いて対処すれば切り抜けられます。《康運》 血行を良くする運動を。ふくらはぎをもむのも◎。《幸運の食べ物》 カリフラワー



「ごはんとお米とわたし」をテーマに各小・中学校のご協力でたくさんのご応募をいただき、県下小学校・中学校から、652点（作文の部229点、図画の部423点）の作品が集まりました。

また、併せて当JAが独自に設けているJA賞では、小松孝一組合長ほか4名の審査員が厳正な審査を行い、受賞作品を決定しました。各受賞作品は次の通りです。おめでとうございます！

たくさんのご応募、ありがとうございました！



▲厳正な審査を行う常勤役員ら

JA賞《作文部門》

常勤監事賞

宮崎小学校4年 檜野ゆらんさん

【大切なお米】
わたしは、おじいちゃんが作るお米が、好きです。毎年、お米作りのお手伝いをしています。毎朝のお米の成長と、ひみつを観察もしました。ますますわたしは、朝、起きて、カーテンを開ける時、田んぼを見ます。

なえの時から、いねになるまで観察していくと、毎日少しずつ伸びていっているのがわかりました。そして、七月後半から八月になると、いねの先っぽに実がでていました。最初は、緑だったけど、今では、黄色くなつてしましました。今年は、なかなか雨がふらずにひまつていた農家さんたちがいました。わたしの家では、いつも、水がすぐに来なくなつてこまつていましたが、今年は、水がすぐに来ました。「他では、水不足なのにとってあります」と、おじいさんは、話していました。お父さんの実家には、水がほとんど来なくて毎日、ポンプで水をくみ、田んぼにまいていました。お父さんの実家は、田んぼがたくさんあつて他にも、

JA秋まつりでも展示しました！



広原小学校6年 今藤 悠翔さん

【ほん・お米とわたし】
ぼくは、小さい時からお米が好きです。一、二さいのころは納豆がんが好きで、毎日のように食べていたそうです。五さいのころにはおやつにたわらがつくつてくれた時には特にごはんがすすんで、何ぱいもおかわりをします。三年生の時、山形の小学校から広原小学校に転校して来て帰りはお母さんの実家でもえを待っています。夕飯はじいちゃん、ばあちゃんと給食何が出たとか友達の事などおしゃべりしながらおいしいごはんをじちそうになつています。いつもありがとうございます。

ぼくのじいちゃんの実家は農家なので、毎年ゴールデンウイークに田植えをするので、手伝いに行きます。そこでお米をもらう事が出来るので、ごはんをお腹いっぱい食べられます。すゞくありがたいと思つています。

今年は春ごろから米不足がさわがれでいて価格が高くなり食べるのをひかえて、代わりにめんやパンを食べているというのをテレビのニュースで聞きました。農林水産大臣がすぐに対応してくれたおかげで備ちく

【ほん・お米とわたし】
ぼくは、去年五年生の時に学校の行事で田植えを体験しました。手で苗を植えるのに前かがみになつて腰が痛くなるし、足はどうで何か気持ち悪い感じよくでました。次の日に筋肉痛になりました。稻刈りもかまを使って稻をしつかりつかんで、力を入れないと刈れなくて大変むずかしかったです。今は機械で田植えも稻刈りもするので楽になつたけど、米を作るという事はすゞく大変な事だとあつたため思いました。これからも米一粒一粒を残さないよに食べたいと思います。





よつばトマト鍋が大盛況

「鍋まつり」で販売

12月7日、中新田地区で「第24回うめえがすと鍋まつりin加美」が開催されました。加美商工会が主催し、加美農業高等学校や地元の商店会など20団体が自慢の鍋を出品。

今回は雪の影響を避けるため、例年の2月から12月に変更して開催されました。

J Aは、西洋野菜のサボイキャベツやリーキなどの地場産品を使用し、6次化商品「とまとケチャップ」で味付けした「よつばトマト鍋」を販売。

販売が始まると行列ができ、12時半ごろには504食が完売しました。

J Aの板垣純子営農企画課長は「今年は晴天に恵まれ、たくさんのお客様に来店いただいた。トマト鍋を楽しみに早い時間から並ぶ方もおり、多くの方に美味しいとの感想を頂いた。また、今年は食材に生のトマトも使用したため、例年よりも一層美味しいトマト鍋を提供できた」と笑顔で話しました。



お客さんによつばトマト鍋を手渡すJA職員

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

J A加美よつばはSDGsに取り組んでいます！

わだいゆめ

WADAI YUME



箱わなを寄贈する
後藤専務と石山町長



農業のために 地域のために 明日のために
JA共済の地域貢献活動



11 住み続けられるまちづくりを
17 パートナーシップで目標を実現しよう



頻発する獣害抑制へ
加美町へ箱わな寄贈

J Aは12月1日、野生鳥獣対策に活用してもらおうと加美町へ箱わな3基を寄贈しました。

地域貢献活動の取り組みとして昨年より実施しており、11月に色麻町にも箱わなを寄贈しています。

同町では本年度、リンゴ農園などを中心に農作物への被害が多数報告されており、1日時点で熊82頭、イノシシ150頭が捕獲されています。

同JAの後藤利雄専務は、箱わなの目録を同町の石山敬貴町長へ手渡し、「全国的に有害鳥獣の被害があり、特に加美町では熊の被害が著しい。是非活用してほしい」と語りました。

石山町長は「熊の出没非常事態宣言は11月をもって終了したものの、まだまだ予断を許さない。寄贈してもらい大変ありがたい」と話しました。



双子座 ふたご
(5.21~6.21)

《全体運》流れが変わります。長い目で見て判断していきましょう。最初は大変でも目的にかなったものを選択して開運《健康運》ウインターランを楽しんで。筋トレも吉《幸運の食べ物》フキのとう





更なる基盤強化と情報共有へ向け 東部ブロック和牛改良組合育成強化研修会開催

公益社団法人全国和牛登録協会は12月8日から9日の2日間、東部ブロック和牛改良組合育成強化研修会を大崎市と美里町で開きました。

同研修会には東日本地区の畜産農家や関係者ら約100名が参加。県内での和牛生産事例が発表され、飼養管理などの意見交換が行われました。

J Aからは畜産課の高橋宏大職員が地元種雄牛「勝美桜1」を中心に特色ある母牛群の整備を進めるみやぎ加美和牛改良組合の取り組みを報告。高橋職員は「担い手育成など生産者普及に向けた活動を継続していきたい」と今後の活動について語りました。

みやぎ加美和牛改良組合の取組事例を発表するJAの高橋職員



令和8年正月用しめ飾り出荷始まる 明るい新年を願い祈祷式を実施

J Aは12月15日、加美町の中央倉庫で正月用しめ飾りの祈祷式を行いました。

式には生産者を始め、加美町の石山敬貴町長、JA役職員ら約20名が参加。鹿島神社の宮司が祝詞を奏上し、代表者3名が玉串奉^{ほうてん}食を行いました。

今年は約40年取引のある生活クラブ生協向けを中心に11,400本を製作。初の試みでリース300本も販売します。

J Aの後藤利雄専務は「今年も心待ちにする消費者へ加美の文化を届けられる。生産者の方々には感謝したい」と語りました。

しめ飾りを生産するJA女性部員は「若い世代が手に取りやすい集合住宅向けのリースも製作した。今後も新たな取り組みに挑戦する」と話しました。



しめ飾りを手にする祈祷式の参加者



農業のために 地域のために 明日のために JA共済の地域貢献活動



農畜産物をPRしながら感謝伝える お客様感謝デー開催

J Aは12月15日、利用者へ日頃の感謝を伝えようと、お客様感謝デーを開催しました。

地域貢献活動の一環としてJAの各拠点センターと加美支店・共済センター前で同時に開催。利用者には管内の農畜産物の配布や、JA 6次化商品、Aコープマーク品なども販売しました。

色麻町の色麻拠点センターでは、東北一の生産量を誇るエノキタケ「白い音符」200袋を用意。JA職員が入り口で「いつもご利用ありがとうございます」と声を掛けて手渡しました。

同拠点センターの大谷栄夫センター長は「日頃の感謝を伝えると共に、管内の農畜産物をPRできる良い機会なので今後も継続したい。栄養を取って寒い冬を乗り切ってもらいたい」と語りました。



利用者へエノキタケを手渡すJA職員



YUME. 2026. 2



蟹座 かに
(6.22~7.22)

《全体運》外野がうるさそうですが、それもあなたを思ってのこと。広い気持ちで受け止めて。運勢は下旬から大きく上昇 《健康運》無理はしないで体力を温存して。しょうが湯も吉 《幸運の食べ物》レンコン

青春ストーリー

国立音楽院

管楽器リペア科3年



高橋 優斗 さん
(気仙沼市出身)



人と音楽を繋げるきっかけを作り、一人でも多くの人に音楽を続けてもらいたい。



管楽器の調整を施す

いてな
もつと色々
な方に知つ
ています。

A 地産地消・国消国産についてどう
思いますか？

A 地域の方々に美味しい手料理を振
舞つて演奏したことや、町内の小中高
校生の皆さんと演奏を通じて交流を
深められたことです。

A 町内外からたくさんの方の依頼を受け
て演奏したことや、町内の小中高
校生の皆さんと演奏を通じて交流を
深められたことです。

Q 学校生活で印象的だった事は？

A フルートやトランペットなどの管
楽器の修理や調整を学んでいます。
同じ楽器でもメーカーによって構造
が違うので、座学でも知識を高めて
います。そのほか、自身で使う工具
も製作しています。

Q どんなことを勉強しているの？

A 中学校から吹奏楽部に所属し、そ
の頃から音楽に携わりながら人の
役に立てる仕事がしたいと考えてい
ました。同時期に目の前で楽器の修
理を見る機会もあり、とても興味が
湧きました。

Q ご自身の専攻学問に興味を持った
きっかけは？

女性部 の 活動

各支部 華やかな新年に向けて



真剣な眼差しで制作する部員▶



獅子座 しし
(7.23~8.22)

《全体運》自分一人でやらなければと思わないように。SOSを出すことも大事です。少しベースダウ
ンして様子見を《健康運》適度に休憩を入れて正解。温かいお茶が味方《幸運の食べ物》ダイコン

《地域おこし協力隊OB》
よねづ
米津
岳さん
(44歳・滋賀県湖南市(甲賀郡甲西町)出身)



地域おこし協力隊インタビュー

YUME の 種 TANE:



加美町に移住する以前は、東京でプロのパークアシショニストとして活動後、高齢者福祉施設で施設長として働いていました。何事にも全力で取り組み自分を追い込みすぎた結果、心身ともに疲弊してしまったことで、妻から田舎暮らしを勧められ、東北で移住先を探していたところ、東京交通会館内にある「みやぎ移住サポートセンター」で加美町を紹介されたことが協力隊に興味を持ったきっかけです。

その後2018年から加美町に移住し、協力隊として3年間観光まちづくり協会でイ

ンタリゼーション(地域回帰)と「コクリエーション(共創)」を掛け合わせた言葉です。

将来的なビジョンは、この町で地域の皆さんが楽しんで活動し、その姿を見た子どもたちがこんな大人になりたいと思える地域を作ることです。そのための具体的な指標として売上金1億円を掲げています。雇用の創出と人材育成を行い、それを叶えるために直近の課題です。

地域回帰と共に
楽ししく働ける
まちづくりを目指す

地域回帰と共に

楽ししく働ける

まちづくりを目指す

◆地域おこし協力隊・移住・定住に関するお問い合わせ

加美町 ひと・しごと推進課
TEL 0229-63-5611

そこで経験や地域の方々との交流で得たノウハウを生かし、2021年に「リコカリクリ株式会社」を立ち上げ、空き家対策、農産物の加工販売、宿泊施設の運営の3つを主軸に様々な事業を行っています。

ペントの企画運営などに携わりました。

リコカリクリ株式会社は、「リコカリゼーション(地域回帰)」と「コクリエーション(共創)」を掛け合わせた言葉です。

将来的なビジョンは、この町で地域の皆さんが楽しんで活動し、その姿を見た子どもたちがこんな大人になりたいと思える地域を作ることです。そのための具体的な指標として売上金1億円を掲げています。雇用の創出と人材育成を行い、それを叶えるために直近の課題です。



YUME. 2026. 2



乙女座 おとめ
(8.23~9.22)

《全体運》コツコツと頑張れば成果が上がります。後半に向けてスピードを上げていって。書類の整理など細かい作業が吉《健康運》腸活を心がけて。納豆やぬか漬けで元気回復《幸運の食べ物》ブロッコリー



令和8年産米作付けに向けて

【指導】
米穀課 横山 大地



宮城県農業再生協議会より宮城県における令和8年主食用米の「生産の目安」が示され、主産県として、消費者や実需者が求める米の安定供給を図っていくため生産目安面積は前年作付実績より2,878ha少ない62,422haに設定されました。

価格については、令和7年産米の相対取引価格は過去最高を記録しました。JA加美よつばとしては、米価の適正価格を維持する為にも「目安」に沿った取り組みを継続し、これまで構築した実需者との結び付きに基づく加美よつば産米の生産に取り組む必要があります。

令和8年産米については、生産計画などを踏まえ需に応じた生産に励み、高品質で良食味な米づくりに取り組みましょう。

また、水田転作の取組については、飼料用米、米粉用米、大豆など戦略作物の作付けを進めてまいりますので、集落単位で水田のフル活用に取り組みましょう。

J A加美よつばの環境に配慮した米づくり

★みやぎの環境保全米

JAグループ宮城では、環境保全米づくり全県運動を行っています。宮城県全体の取り組みで、米づくりではなるべく農薬や化学肥料の使用を抑え、田んぼや地域全体の環境を守り、生産者がより高品質でおいしいお米を作ることを目的としています。

当JAでは農薬と化学肥料の使用量を5割削減（農薬成分回数8成分以内、化学肥料合成窒素量3.5kg以下）した栽培で「特別栽培米」として販売しています。

★生活クラブ提携米

生活クラブ向けに「東北194号（ささゆた香）」と「まなむすめ」を生活クラブ提携米として取引をしています。マニュアル米の栽培基準より更に農薬成分回数を減らしたJA独自基準を定め、決められた農薬の中からほ場条件に合わせて農薬成分回数が“8成分以

内”に収まるように栽培しています。新規に作付を希望される方は各拠点センター営農経済課にお問い合わせください。



生活クラブにて
好評販売中!

★有機栽培米

有機栽培米とは、過去3年以上農薬・化学肥料を使わず、有機物である堆肥などを水田の土づくりに使用し、栽培したお米で安全安心の基準では最高位に位置する有機農産物の日本農林規格（JAS）の検査に合格したお米です。

J A管内での有機栽培農法としてアイガモを水田に放つことで、水田の雑草や害虫を取り除く農法もあります。また、農薬や肥料を一切使わず、稻本来の生命力だけで栽培する農法で作られた自然栽培米も作付しています。



▲有機米生産部会 生き物調査

野菜出荷休日カレンダー(2月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	③	4	5	6	⑦
8	9	⑩	11	12	13	⑯
15	16	⑯	18	19	20	㉑
㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘

12月子牛市場成績

(税込)

令和7年産米 12月末の出庫状況

性別	雌	去勢	計
頭数(頭)	66	62	128
平均体重(kg)	297	329	312
平均販売価格(円)	763,917	815,863	789,078
前月比較 (平均販売価格・円)	80,903	25,610	44,785
前月販売価格 (平均販売価格・円)	683,014	790,253	744,293
前年販売価格 (平均販売価格・円)	585,553	644,931	617,453
前年同月比較 (平均販売価格・円)	178,364	170,932	171,625
市場平均販売価格(円)	738,623	832,209	786,517

集荷数量	223,081.0俵
出庫数量	61,241.0俵
出庫率	27.5%

※出庫数量には移動保管数量も含まれます。

○印が皆さんの休みの日です。
※JAのHPでもご覧いただけます。



種の保存方法について

【指導】
園芸課 滝 谷 陽 介



新年あけましておめでとうございます。今年も1年よろしくお願いします。余った野菜の種について、袋に入れたまま作業小屋等の陽の当たらない場所に置いておく人がいますが、上手に保存しないと種の品質が落ちてしまい、発芽率が低下してしまいます。そこで今回は種の保存方法についてご紹介します。

種の寿命

種の中には発芽する時に必要な力が蓄えられています。種は発芽できる条件（水分、温度、酸素、光）を与えずにそのまま放置しておくと、ちょうど良い環境になるまで最小限の力で生命維持を続け、ある期間を過ぎると養分を消耗し尽くして発芽力がなくなってしまいます。野菜の種類によってこの期間には長短がありますが、どの種でも高温多湿の環境では寿命が短くなってしまうので、播ききれなかった種の寿命を長持ちさせるためには保存方法が重要になってきます。

種子寿命	野菜の種類
1~2年	ネギ、タマネギ、ニンジン、ミツバ、落花生
3~4年	キャベツ、ホウレンソウ、ゴボウ、ソラマメ、エンドウ
4~5年	ダイコン、カブ、ハクサイ、キュウリ、カボチャ
6年以上	トマト、ナス、スイカ

保存方法

種の保存で重要なことは低温・乾燥状態を保ち、暗所で保存することが基本です。お茶缶やジップロックなどの密閉できる容器に乾燥材と一緒に入れると、乾燥状態が持続できます。また、冷蔵庫の野菜室での保存が5~10度という低温を維持できる最も良い環境です。ただ、結露を防ぐため野菜室から出した際は常温に戻してから開封しましょう。

高温多湿を避け、暗所で保存することが重要となりますので、上手に保存して、野菜の種を最後まで使いきりましょう。



和牛の尿石症予防

疾病予防のポイントは、①飼養環境（乾燥・清潔）、②衛生対策（器具や施設の消毒）、③早期発見（こまめな観察）です。

子牛の主な疾病は、下痢と呼吸器病です。寒冷対策を万全にして冬を乗り切りましょう。

子牛の下痢について

子牛の下痢は、感染性と非感染性で分かれます。感染性下痢は、原因となる細菌やウイルスの種類で発生時期が異なります。非感染性下痢は、初乳不足やストレスによる免疫力の低下で発生します。長期の下痢は、より子牛の体力が低下するので、こまめな観察・早期発見に努めましょう。

表1 子牛の下痢の原因

	病名	感染時期	便の色
感染性	大腸菌	1~3日	黄白色
	クリプトスパリジウム	3日~4週齢	淡黄色
	コクシジウム	2週齢以降~	黒色~赤褐色
	コロナウイルス	1週齢前後	乳白色
	口タウイルス	2週齢以内	黄白色
非感染性(食餌性)	初乳不足(免疫力低下)、汚れた環境、ストレス		

【指導】
畜産課 下 山 琢 哉



子牛の呼吸器病（肺炎）について

感染性肺炎の主な病原体には、①ウイルス（牛伝染性鼻気管炎ウイルス（IBR）、牛ウイルス性下痢・粘膜病ウイルス（BVD-MD））、②マイコプラズマ、③細菌（マンヘミア、パストレラなど）があげられます。

環境性要因としては、①密飼いなどによるストレス（免疫力低下）、②冬場の換気不良（アンモニアによる喉、粘膜の損傷）、③ミルクなどが気管に入り起こる誤嚥性肺炎もあります。

特に子牛の肺組織は一度壊れると修復が難しく、ひどい場合は完治しないため成牛になってしまって影響が残る場合があります。冬場も適切な換気を行いましょう。

子牛の寒冷対策（環境）について

- ①牛体を濡らさない・汚さない
(体が濡れると体温が奪われる)
 - ②乾いた敷料を多めに入れて、こまめに交換
(おなかを冷やさないように)
 - ③冷たい壁や床（コンクリート・金属）に直接触れさせない
(触ると熱が奪われる)
 - ④風向き・日当りを考慮した施設の設置
(シートやコンパネで覆い、暖かく)
- 寒冷対策とあわせて、こまめな観察・早期発見で早めの対処を心がけましょう。



YUME. 2026. 2



天秤座 てんびん
(9.23~10.23)

【全体運】好調運。困り事は少しそのままに。状況が好転する兆しです。目標は大きく、心意気を示すと協力者が集まります。【健康運】ダンスやラジオ体操などの全身運動がお勧め。【幸運の食べ物】ホウレンソウ

加美警察署から
お知らせ

冬道の安全「1・2・3運動」

運動の期間 ~12月1日から2月28日まで~

* 積雪・凍結路面では、車の停止距離が長くなります！
路面状況に応じた安全な速度で走行し、交差点付近などでは、手前から十分に減速しましょう。

運動の重点

1 割のスピードダウン 早めの出発、速度は控えて



2 倍の車間距離 長めにとって安心



3 分早めの出発 余裕を持って出発



みんな
あつまれ！

『春休み子どもタウン』募集中！ ～子供だけで行く東京探検2日間～

旅行期間 令和8年 4月1日(水)～2日(木)

参加対象 小学校3年生～6年生 ※令和8年3月時点の学年

募集人員 70名 (最少催行人員25名) ※定員になり次第締め切り (好評により昨年より増枠)

行 先 東京ディズニーランド、お台場など 詳細は募集チラシをご覧ください。



お問い合わせ

J A加美よつば旅行センター ☎64-2101



蠍 座 さそり
(10.24～11.22)

《全体運》ゆっくり丁寧に進めていきましょう。運勢は下旬に入り好転。それまでの苦労が報われます。外出は慎重に《健康運》寝る前にリラックスタイムを。良い睡眠が大切《幸運の食べ物》ワラビ



加工用トマトの作付けにご協力ください ～あなたの1aで「とまとケチャップ」を～

加工用トマトは年々生産量が減少しており、需要に対して供給が追い付かない状況です。このままでは皆さまに好評である「とまとケチャップ」の製造も困難となります。転作田や田植え後の空いた育苗ハウスの利用、植える品目で迷っている方は是非1aからでも栽培のご協力をお願いします。

なお、2月6日(金)に加工用トマトの栽培講習会を予定しておりますので、作付けを考えている方、話を聞いてみたい方は是非ご参加ください。



育苗ハウスを利用した生産者の声 (中新田区域: 浅野 善彦 氏)

暑い夏場の収穫ではありますが面積は広くないので収穫にあまり時間は掛かりませんし、雨が降っていても収穫できます。露地栽培ほど病害虫防除の回数も多くなく、管理し易いです。

お問い合わせ先 ● 営農センター園芸課 ☎ 0229-63-3761

春の総合展示会 開催決定!!

日 時 2月18日(水)～19日(木)
午前9:30～午後3:00

場 所 東部農機色麻センター

農業機械・自動車・農薬など多数展示予定です！
皆さまのご来場をお待ちしております！
詳しくは、各農機センターにお問い合わせください。



YUME. 2026. 2



射手座 いて
(11.23～12.21)

《全体運》吉報が舞い込んできそうです。あなたにとって良い話になるまで待ってみるといいでしょう。集まりへの参加が吉 《健康運》体操教室など、皆で一緒に取り組む運動がお勧め 《幸運の食べ物》カラシナ

JA銀行を装った

フィッシングメールに ご注意ください!

お客さま情報や利用目的の確認を求めるメールやSMSはすべて詐欺です!!

このようなメールやSMSを受信した場合には、

本文内に記載しているリンク先へのアクセス・個人情報の
入力は絶対に行わないでください。

JA銀行では、「お客さま情報の確認」「取引目的の確認」「口座確認」等と称してメールやSMSでJAネット銀行へのログインを誘導することは行っておりません。



✓ 実際に確認されたフィッシングメールの件名の例

- お客さま情報等の確認について
- お取引目的等確認のお願い
- お客さまの口座が凍結されました
- 利用停止のお知らせ

※上記のほか、「重要」「緊急」といった不安をあおる表現など、様々な件名が確認されていますのでご注意ください。



このような件名のメールや
SMSはすべて詐欺です!
本文内に記載している
リンク先には絶対に
アクセスしないでください。

⚠ だまされないためには

- 身に覚えのないメールや、本人確認を装った不審なメール、SMSは開封しない
- メールやSMSに記載されたリンク先には安易にアクセスしない
- メールやSMSのリンク先からは、IDやパスワード等の個人情報を入力しない

JA銀行からの正規のメールか判断に悩む場合、だまされてしまった場合には、すぐに口座をお持ちのJA店舗へ連絡し、必要に応じ最寄りの警察署へもご相談ください。

JA銀行では被害拡大防止に向けて、警察と連携し、店舗やお電話等での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。

何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



山羊座 やぎ
(12.22~1.19)

（全体運）美術展やコンサートへ。動画で鑑賞するのもお勧めです。入浴剤や柔軟剤は香りにこだわって。
心豊かに過ごせます（健康運）健康は食事から。バランスの良いメニューを（幸運の食べ物）クワイ



農林水産用 ドローン総合保険

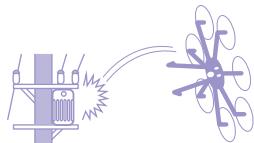
万が一のドローン機体の損害や
第三者への法律上の賠償責任に備え、
是非、ご加入をご検討ください。



こんな時に保険金をお支払いします。

機体事故 事故例

操作誤りにより、
架線と接触し機体が破損
した。



倉庫に保管し
ていたドローンが盗難に
あった。



賠償事故 事故例

操縦ミスにより
機体が民家に衝突し、屋根
を壊してしまった。



ドローンで散布
した農薬が風に流され、隣
接する隣家の畠に飛散した
ため、葉枯れを起こし、商品
として出荷できなくなつた。



■この広告は概要を説明したものです。補償内容は、農林水産用ドローン総合保険（PE112000）とあわせてご覧ください。

下記の窓口へお気軽にご相談ください。

J A 加美よつば共済センター
☎0229-25-5510

共栄火災海上保険株式会社

22-0281

みんなの声

※誌面の都合上、内容を簡潔に伝えるために、文章を変更する場合がありますのでご了承ください。



今月号のテーマは「地域の伝統料理」

来月号のテーマは
「冬の思い出」です。
たくさんのお便りをお待ちしています！



草餅、じゅうねん餅。それぞれ季節を感じながら食べるのが格別ですよね。
(小野田 加美のばーばさん)

草餅、じゅうねん餅。それぞれ季節を感じながら食べるのが格別ですね。
(宮崎 タヌチャボンさん)

草餅、じゅうねん餅。それぞれ季節を感じながら食べるのが格別ですね。
(小野田 加美のばーばさん)

草餅、じゅうねん餅。それぞれ季節を感じながら食べるのが格別ですね。
(宮崎 タヌチャボンさん)

草餅、じゅうねん餅。それぞれ季節を感じながら食べるのが格別ですね。
(小野田 加美のばーばさん)

草餅、じゅうねん餅。それぞれ季節を感じながら食べるのが格別ですね。
(宮崎 タヌチャボンさん)

「エゴマ」を使った料理。血流改善、生活習慣病の予防にもなりますので、エゴマ餅は伝統料理として続けていきたい一品です。他に和え物やドレッシングなどもあります。
(色麻 あ～ちゃんさん)

昭和時代の仏事のお膳は地域のお母さんたちの手作りでしたが、令和の今は葬祭会館の供養膳が主流となりました。白和えや煮物を月命日にお供えしている私です。
(中新田 さつちゃんさん)

理事会報告

全議案原案どおり承認されました

第13回12月定例理事会（令和7年12月25日開催）

第1号議案 令和7年度「資産査定評価基準」の設定について

第2号議案 令和7年度上半期定期監査報告書に対する回答書について

第3号議案 職制規程の一部変更について

第4号議案 経理規程の一部変更について

第5号議案 役員定数削減について

監事会報告

全議案原案どおり承認されました

第10回12月監事会（令和7年12月16日開催）

第1号議案 令和7年度販売品「米」在庫確認監査報告書（案）について

第2号議案 宮城県常例検査に対する改善状況の確認書について



J Aの情報やお知らせは
公式ホームページをご覧ください！

加美よつば

検索

「加美よつば」で検索するか、右のQRコードから！



魚 座
(2.19~3.20)

《全体運》上昇運です。最初は問題があつても徐々に解決の糸口が見えてきます。小まめなコミュニケーションを心がけて《健康運》歩きやすい靴が味方です。夜間の外出は慎重に《幸運の食べ物》キャベツ

2026 2月JA行事予定

21 直売所ポイント2倍デー

移動店舗車（小野田）

イブニングサービス

移動店舗車（宮崎）

01日

17火



02月

18水

春の総合展示会
（～19日）



03火

19木



04水

20金



05木

21土



06金

22日



07土

23月



08日

24火



09月

25水



10火

26木



11水

27金

定例理事会



12木

28土



13金

14土



15日

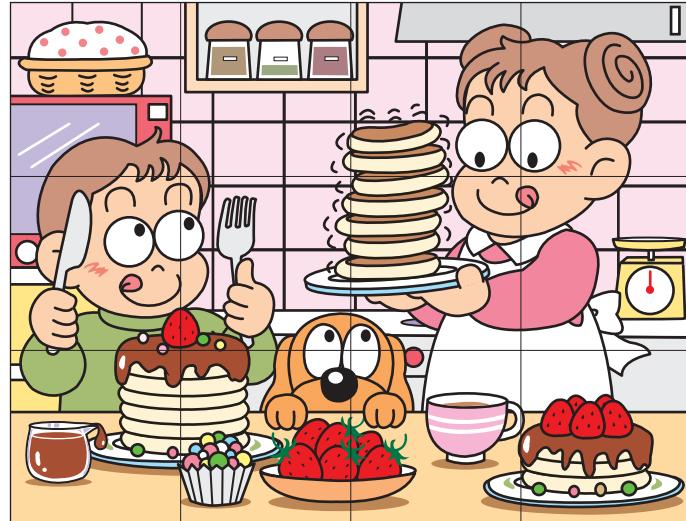
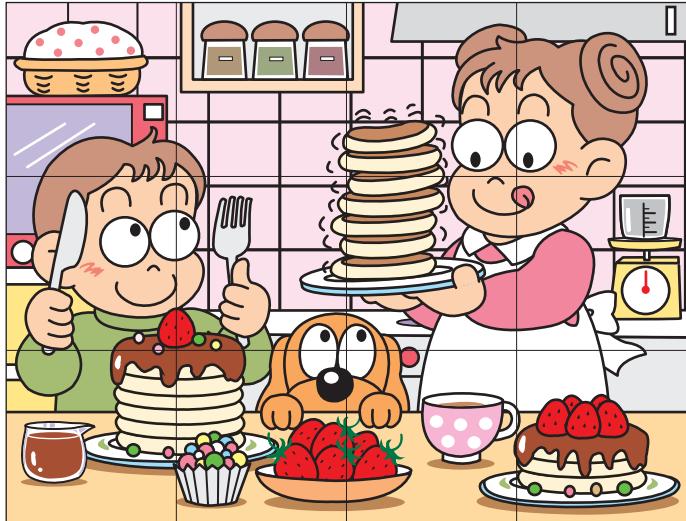
16月

子牛市場



※予定が変更・中止となる場合があります。また、金融移動店舗車が故障や天候により、運休になる場合もありますのでご了承ください。

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



《応募方法》正解者の中から抽選で、下記に掲載の「ほめられ黒酢」1本を4名の方にプレゼント。ハガキ（左下掲載ハガキでも可）、メールまたは各拠点センター窓口にある応募用紙に解答・来月号のテーマに寄せた内容またはご意見・住所・氏名・電話番号を書いて左下掲載ハガキの宛先またはJA窓口までご応募ください。

締切 1月30日(金)



1月号の答え

- 2 ……しめ飾りの房が短い
- 4 ……窓に装飾が付いている
- 5 ……看板の屋根部分の形が違う
- 11 ……紙袋の文字が違う
- 12 ……バッグの形が違う

郵便はがき

9 8 1 4 1 2 2

お手数ですが
85円切手を
お貼りください

今月のプレゼント

Aコープ ほめられ黒酢
1本 (300ml) 参考価格 362円 (税込)



ほめられ酢のマイルドさはそのままに、黒酢でコク・旨みをプラスしました。時短料理にも適した万能調味料です。

色麻町四竈字桚木町14番地の1

加美よつば農業協同組合
「YUME」編集係 行

× (キリトリ線)

ご住所		
お名前		
年齢	性別	電話番号
歳	男・女	() -

〈お問い合わせは〉

直売所「愛菜ハウス」へ

〈Aコープマーク品のお問い合わせは〉

拠点センター営農経済課または資材管理課へ

今月のプレゼントは
「ほめられ黒酢」
1本を4名の方に！

*個人情報取扱いについて ご応募に際して取得しました個人情報は、プレゼントの抽選・発送、広報誌の編集企画の目的以外には使用しません。ただしJAからのお知らせを送付させて頂くことがありますのでご了承ください。また、承諾なく第三者に提供致しません。

おじいちゃん・おばあちゃんが
我が家のおいしい孫を紹介！

今月の表紙

おらいのめんこ孫

夢月は、手先が器用で、レゴブロックで色々なものを組み上げるのが得意です。最近は縄跳びの練習も頑張っています。

外遊びが好きな陸月は、夏には天気が良いと虫取り網を片手に、元気よくバッタなどの虫を取って遊んでいます。

晴月は、しっかり者ですね！最近は数の練習をしていて、上手に数えられるようになってきました。

守紘は、ミニカーが大好きでよく皆で遊んでいます。たくさんある中でもお気に入りは『ランボルギーニのトミカ』ですね。

灯真是、人見知りが少なく、楽しかったことなどいつも笑顔で話してくれます。最近は一人で着替えることにも挑戦していて、成長を感じますね。

孫が大人になったら一緒にお酒を飲んだり、みんなで旅行に行きたいですね！これからも全員が健康で、誰にでも優しく接する人に成長してほしいです。

小野田さとし智さん(57歳)
藤原かつ子さん(57歳)
遠藤夢月くん(7歳)
陸月くん(5歳)
晴月くん(3歳)
守紘くん(5歳)
灯真くん(2歳)

編集後記

始めての年末年始を過ぎやれおしたか。我が家では毎年親戚が集まることが恒例となっており、今年の元日は総勢20人での賑やかなお正月を過ぎました。友人と他棲もない話をしながらお茶をする時間も持て、気持ちがリフレッシュできました。休み明けは食べ過ぎで

疲れた胃袋を休めて、お正月モードだった頭を徐々に仕事モードに切り替えて業務に励んでいきたいと思います。

おまけ

まちがいさがしの答え（数字を5つ記入してください）

「みんなの声」へのお便りまたはJAへのご意見
広報誌への掲載▶ 可・匿名(P.N.)なら可・不可
(○で囲んでください)

URL <https://www.ja-kami.or.jp/>
E-mail yotsuba@ja-kami.or.jp

リサイクル運動推進のため再生紙を使用しています。